

# 3M™ バーサフロー™ フード S-シリーズ装着方法 (プレミアムヘッドサスペンションタイプ)



フードセット JHS-655      フードセット JHS-657      フードセット JHS-855


プレミアムヘッドサスペンションタイプのバーサフロー™ フードセット JHS-655、JHS-657、JHS-855 は、広視野のクリアバイザーを持ち、電動ファンや送気マスク用レギュレーターから送られる清浄空気によって内部を陽圧に持つことで呼吸を保護します。フード部分の交換が可能です。

JHS-657はインナーカバータイプで、服の中にたくしこんで使用します。JHS-855は耐薬品性を向上させたタイプです。


## 1 STEP フードの取付け

ヘッドサスペンションのチューブ接続口側からフードに入れます。

フードの穴



フードの穴からヘッドサスペンションのチューブ接続口を引き出します。



## 2 STEP フードの取付け

フードの穴は写真の位置に来るようにします。




青の部品の下の灰色の部分の溝に入れる

バイザータブをヘッドサスペンションにはめ込みます。




## 3 STEP 使用前点検

フードに裂け目、ほつれ等がないか確認します。




バイザーに傷やへこみ等がないか確認します。




## 4 STEP つなぐ&風を送る

呼吸チューブにS-955 (矢印)を付けて、フードに呼吸チューブを取り付けます。



電動ファンやレギュレーターを始動させて、フードに風を送ります。



電動ファン付き呼吸用保護具の例

## 5 STEP かぶる (共通)

フードをかぶり、スウェットパッドが額に当たるようにします。




フードの裾を広げ肩にきちんとかかるようにします。




## 6 STEP かぶる (JHS-657/JHS-855)

**JHS-657の場合**  
フードの内側のインナーカバーは作業着等の中にたくし入れます。




**JHS-855の場合**  
フードの脇の紐を結びます。



## 7 STEP かぶる (共通)

普段と同様に呼吸します。



⚠ 本製品のバイザーは飛来物からの目の保護はできません。飛来物がある環境では保護めがねを併用してください。

## 8 STEP 風向の調整

左の写真の矢印の青い部品を回転させると頭頂部からの風とこめかみからの風のバランスを変えられます。時計方向に回すと頭頂部からの風量が増加します。



閉じる      開く

## 外し方

下記の順番に従って保護具を外してください。

1. 粉じん等のない場所へ移動します。
2. フードを脱ぎます。
3. 電動ファンや送気マスク用レギュレーターを停止します。
4. フードから呼吸チューブを外します。

フード、ヘッドサスペンション、呼吸チューブは直射日光が当たらず、高温にならない清潔な場所に保管してください。

## クリーニング

フードやヘッドサスペンションは、中性洗剤をしみ込ませた布で拭き取りします。

⚠ 溶剤を用いたクリーニングはしないでください。

⚠ フードは洗濯できません。

3M、バーサフローは、3M社の商標です。

